

第10回日本癌治療学会市民公開講座

日時： 2014年11月30日（日）13:00～16:00

会場： 柏の葉カンファレンスセンター
（千葉県柏市若柴 178-4）

代表世話人： 国立がん研究センター東病院
副院長・頭頸部外科長 林 隆一



プログラム概要

テーマ「がん治療の最前線」

開会の挨拶： 林 隆一（国立がん研究センター東病院 副院長）

<第1部> 司会：木下 平（愛知県がんセンター 総長）

- 1) 消化器のがんを早く見つけて治すには
－咽頭・食道・胃がんの早期診断と内視鏡治療－
大森 泰（川崎市立井田病院 内視鏡治療センター長）
- 2) 大腸がんに対する低侵襲手術～腹腔鏡手術からロボット手術まで～
塩見 明生（静岡県立静岡がんセンター大腸外科 医長）
- 3) がん薬物療法 －いつ、何を、どこでやるか－
藤井 博文（自治医科大学臨床腫瘍科 教授）
- 4) 放射線治療の特徴と進歩
秋元 哲夫（国立がん研究センター東病院粒子線医学開発分野）

<第2部> 司会：林 隆一（国立がん研究センター東病院 副院長）

正しく知って、がんと向き合う
岸本 葉子 様（エッセイスト）

閉会の挨拶： 林 隆一（国立がん研究センター東病院 副院長）

主催： 一般社団法人日本癌治療学会

後援： 厚生労働省, 日本対がん協会